



2 番  
田口 琢 弥 議員

**新型コロナウイルス感染症の影響による、建設・建築業への、今後の対策について**

①国・県・下呂市における公共工事の発注状況と今後は。

◆建設部長

国庫補助金の内示額により、一部事業の中止や施工規模・個所の見直し作業を進めています。国・県による発注計画の見直しの情報は現段階ではありません。

②下呂市にとって重要な基幹産業のひとつである建設・建築業に対する支援など、市長の考えは。

◆市長

私が持つ国や県とのパイプをフルに活用し、トップセールスの役割を果たしていきます。直接的な影響については、時期が遅れて出る可能性がありますので、状況を見ながら支援策を講じます。

③以前、実施された「リフォーム補助金制度」を再度取り入れることができないか。

◆市長

(仮称)命を守る住宅リフォーム事業の素案を作成しており、そ

の精査を行い、幅広く利用できる事業として、進めていきます。

**ゴミ収集・処分における新型コロナウイルス感染症の防止策について**

①在宅療養する軽度感染者などの自宅から排出されるゴミによる収集者の感染防止に係るマニュアルは作成しているか。

◆環境部長

マニュアルは作成しておりません。

②クリーンセンターにおける感染防止策、また、職員に感染者が出た場合の対策は。

◆環境部長

消毒などを徹底し職員から感染者が発生した場合でもクリーンセンターの業務が継続できるよう対策を行っています。また、富山県の業者に万一の場合の処理を打診しています。

◆市長

マスクの着用など、今一度気を引き締めて地元住民の皆さまの不安を払拭できるよう徹底していきます。

**ゴミ袋の価格の見直しについて**

◆市長

県内では下呂市が一番高いため、ゴミ減量と価格見直しが両立できるよう4年間の任期中にしつかり検討し、実現したいと思えます。



6 番  
尾里 集 務 議員

**学校再開に伴う学校運営と子ども達への支援について**

①新型コロナウイルス感染症対策に係る長期休業が明け、学校が再開されたが、子どもたちに対して、慎重かつ適切な対応が確実になされているか。

◆教育長

「学校再開ガイドライン」をもとに、各校全教職員で対応や対策を協議し、コミュニケーションを重ねて感染予防対策を行っているところです。

②今後の学校行事などの計画は。

◆教育長

学校行事については、人として大切にしたい心情や気持ちを培う大切な場だと認識しながらも、子どもたちの命を大切にする観点から、「中止」「延期」「規模縮小」などを慎重に検討しているところです。

**下呂市地域公共交通網形成計画の実施状況について**

新たな体制としてデマンドバスの運行を馬瀬、小坂地域で開始した

がその後の経過は。

◆生活部長

乗車人員については、徐々に増えてきています。今後も地域の皆さまが利用しやすいよう、地域の方々との協議をしながら進めていきたいと考えています。

**地域をつなぐ道路整備について**

①馬瀬・萩原をつなぐ蓮坂林道の利用度を高めるため、未舗装となっている馬瀬側区間の舗装ができないか。

◆農林部長

蓮坂林道の舗装については馬瀬中切自治会からも要望されており、必要性について認識していますが、実施する場合は、受益者負担金として事業費の10%を負担していただく必要があります。諸条件で合意が得られれば、事業採択に向け準備を進めていきます。

②大規模林道八幡・高山線の今後の計画は。交通アクセス改善のため、馬瀬・山之口を接続できないか。

◆農林部長

広域基幹林道下呂・萩原線の県代行事業が、令和3年度末をもって完了することから、それに代わる新たな県営事業として、八幡・高山線における馬瀬・萩原工区の早期着手を県に要望していきます。



3 番  
飯塚 英夫 議員

### 国道41号の異常気象時における通行規制について

①国道41号の金山町中切・三原間における異常気象時の通行規制緩和を目的に進められている門原防災事業・屏風岩改良事業の進捗状況、今後の課題とその対応方針は。

#### ◆市長

国道41号の雨量通行規制区間内では、下呂市内で計画されています。屏風岩改良・門原防災事業はもちろんでありますが、上麻生防災事業も含め、国道41号の全線早期雨量規制解除に向けての、安心・安全の確保・命をつなぐ道路の早期完成を目指し、今後も強く要望していきます。

#### ◆建設部長

令和2年度においては、前年度よりの繰越予算と合わせ8億5千万円が門原防災事業に予定されています。また、早期の事業促進には、トンネル掘削残土の受け入れ地の確保が重要と考えています。

### 新型コロナウイルス感染症拡大を警戒する中での避難所の開設・運営について

①避難所過密状態防止として、十分な居住スペース及び社会的・身体的距離の確保をするため、実際にどのような対策を講じるのか。

#### ◆市長公室長

避難所開設の運営方針では、可能な場合は親戚や友人宅への避難を検討していただくことや、指定避難所以外の避難所を開設することなども検討することとしています。

②マスクや消毒液等感染症予防対策グッズは、新型コロナウイルスのみならず、インフルエンザやノロウイルスの予防にも十分役立つため、必要な予防対策グッズを市で一括購入して配布する考えはなにか。

#### ◆健康福祉部長

市でも備蓄はしていますが、避難者自身に食料、飲料水等の他、マスク、消毒液、体温計を持参していただくよう協力を依頼することとしており、市民の皆さま方のご協力をいただくことがさらに大きな防災への備えになるものと考えています。

### 新型コロナウイルス感染症対策について

5月31日に東海3県知事による観光再生に取り組む共同宣言が発表された。

①下呂市における観光産業の今後の展望は。

#### ◆観光商工部長

新型コロナウイルスと共存することを前提に、「新しい日常」における本格回復に向けた取組みとして、まずは県内そして東海3県へと段階的な誘客に支援していきます。

②落ち込んだ宿泊施設の回復に向けた対策は。

#### ◆観光商工部長

段階的な解除を目安として国の実施する「GOTOキャンペーン事業」と合わせながら、誘致事業への支援を検討していきます。

①保育士・教員の働き方改革をサポートするための増員の考えは。

#### ◆健康福祉部長

総務部人事担当とも連携し積極的に新規採用を進めることとしています。



8 番  
田中 副武 議員  
(公明党)

#### ◆教育長

退職された校長先生・教職員約90名に「スクール・サポート・スタッフ」として学校を支えていただきたいというお願いをしているところです。

②GIGAスクール構想実現に向けた今後のスケジュールは。

#### ◆教育部長

「校内通信ネットワーク整備」「一人一台端末整備」の事業につきまして、補正予算を計上させていただきました。今年度末には各学校のICT環境が大きく変わることとなります。

①災害時の避難所における感染予防のための備蓄物資等の充実。

#### ◆健康福祉部長

市でも備蓄はしていますが、必要資材は品薄の状況にあり、今後購入できる見通しがつけば補充していきたいと考えています。

②県は、市町村における避難所運営ガイドラインを示し、下呂市は作成済みとしているが、そのポイントは。

#### ◆市長公室長

避難所の過密状態防止、衛生管理及び避難者の健康管理の徹底、避難所スペース及び新たな避難所の確保、避難者自身の感染予防対策・感染拡大防止措置への理解と協力依頼、感染が疑われる避難者への適切な対応が基本的な対策方針です。



13 番  
中島新吾議員  
(日本共産党)

## 振興事務所機能の充実が市が自律するために必要

市長は公約に「振興事務所の機能強化」を掲げるが、考えを問う。

### ◆市長

私も強化は必要と考えており、総合的な窓口に加え、こちらから出向いて市民の皆さまの話をお聞きするなど、地域づくりの拠点として整備したいと考えます。

## 今回の新型コロナウイルス感染症に、市としての対応力が問われている

①市民生活や生業などの実態把握の重要性が問われたが、対応はどうであったか。

### ◆観光商工部長

改めて商工会と一緒にあって多くの事業者などからの現状や、必要な支援策などの聞き取りを行いますと考えています。

②経済悪化の影響を受けた市民の生活・営業がもちこたえられる支援をしっかりと継続することが必要。

### ◆観光商工部長

市の単独支援として、宿泊事業者への協力金などの支援をしています。

## 住み慣れた地域で住み続けるために病院と医療福祉体制の充実に感染に対する対応はどう強めていくのか。

### ◆健康福祉部長

県や市医師会、病院との連携協力を図りながら、体制を構築しているところです。

## 市立病院など医療分野での減収への補填で地域医療を守ること

①新型コロナウイルスの影響と思われる減収については。

### ◆金山病院事務局長

国の「特別減収対策企業債」を活用しながら資金運営を検討していきたいと考えています。また、市民の皆さまが安心して医療が受けられるよう、改革プランに基づき、経営改善を図り、持続可能な病院運営に努めていきます。

②公立・公的病院の再編・統合を迫る安倍政権の強引な計画に、明確な抗議の姿勢を示すべき。

### ◆健康福祉部長

市立金山病院と県立下呂温泉病院に、今後より一層の医療連携の体制が構築されるよう働きかけていきたいと考えています。



12 番  
吾郷孝枝議員  
(日本共産党)

## 住宅・店舗リフォーム助成で市民と業者に希望を

前回の住宅リフォーム助成事業は、3年間で利用件数2550件、助成額の5倍の事業効果を生み出しました。今回は、住宅・店舗等の幅広いリフォーム助成の実施で、なかなか進まない耐震化も促進させ、市民と業者がコロナ不況に立ち向かう希望と元気が持てるようにするのが行政の役割では。

### ◆市長

担当部署である建設部から、(仮称)命を守る住宅リフォーム事業の素案が早い時期に提案されましたので、現在制度設計中です。早急にお示しできるよう努めます。

## 新型コロナウイルス対策に、国保税引き上げをやめて負担軽減を

国保の基金は、国保会計と国保加入者を守るために、いざ、という時に使うために積み立てたものです。国保加入者がかつてない危機に直面している今、基金を積み立てた加入者に返す時です。

2年連続で引き上げた分の一人平均9千円の引き上げを中止することと、子どもにかかる均等割の軽減を第1子・2子にも拡大し、子育て世帯の負担軽減を。

### ◆総務部長

国保税は、国保基金や余剰金を計画的に投入しながら、できる限り加入者の負担を抑え、国保財政の健全な運営を図っていきます。また、子どもの均等割負担の軽減拡大は、現時点では難しいと考えます。

## 紙オムツが必要な世帯へゴミ袋の支給を

要介護者や乳幼児のいる世帯に必要なゴミ袋の支給を。また、県内で一番高いゴミ袋の値下げは、コロナ不況に苦しむ市民の生活支援の対策としても、早急に実施すべきです。

### ◆市長

要介護者や乳児への支給については、ゴミ袋の値下げと合わせて検討を進めたいと思います。また在宅介護支援券の活用なども含めて検討します。







11 番  
一木良一 議員

**下呂温泉合掌村会計不正処理事件について**

①事件の全容における詳細な説明を求める。徹底した調査、早期解明を。

**◆観光商工部長**

昨年度までの会計担当の職員に聞き取りを行う中で、通帳の改ざんが確認されました。令和元年度の使途不明金はおおよそ判明していますが、それ以前についても追跡調査をしています。職員6名体制で過去の会計書類と通帳を基に使途不明金の確定とそのお金の行き先を明らかにしているところです。

**②過去の決算報告に対する疑問。**

**◆観光商工部長**

正確な使途不明金額が分かり次第改めなければいけません。9月議会定例会特別委員会において正確な決算の報告ができるよう、一日も早く全容の解明に努めています。

**③責任の所在について。**

**◆総務部長**

市長が処分等を公正に行うため、下呂市職員懲罰委員会に事案を審査させることとなります。この回答を受け、最終的に処分等を決定いたします。

**旧下呂温泉病院跡地活用計画とJR下呂駅舎整備計画について**

①跡地の具体的な活用策について。

**◆市長公室長**

現状と課題を整理し、具体的な整備のあり方について検討を進めたいと考えています。下呂駅や周辺の整備のあり方とも関連付けながら、ニーズに即した具体的な活用策を改めて策定したいと考えています。

**②駅舎整備計画におけるJR東海さまの協力は得られるのか。**

**◆市長公室長**

現在、JR東海さまに対しては、下呂駅周辺エリアの整備について検討を進めたい意向をお伝えしています。今後、早期に意見交換の場を設け、具体的な協議に入りたいと考えています。

**有害鳥獣南部保管倉庫整備着手について**

**◆農林部長**

現在、設置場所及び運用方法について猟友会のほか関係各位と調整を行っていますので、まとまり次第予算措置等対応していきます。

**下呂駅周辺エリア等整備特別委員会**

【6月17日】

地域再生計画の進捗状況及び予定について執行部から説明を受けました。

温泉街中心部にある市有地を活用ながら、市内の観光の拠点を整備し、観光の振興を図ることを目的として、平成28年3月に地域再生計画を策定。令和3年度までの6年間をかけて、施設や周辺道路の整備、ソフト事業を実施します。旧下呂温泉病院跡地については、当初は地域再生計画の中で整備を予定しておりましたが、下呂駅の整備と一体で検討を進めるため、地域再生計画から除きました。今年度は、旧下呂館跡地で計画しています。(仮称)観光交流センターの整備に着手する予定です。質疑の一部を紹介します。

**Q** 下呂駅の整備については、相手側のJR東海さまとどう協議を進めるのか。

**A** JR東海さまとの意見交換を近日中に予定しており、そこからスタートということになります。また、地元の方々との調整に努めたいと考えます。整備費などの課題もありますが、しっかりと話を詰めていきたいと思えます。

**濃飛横断道・リニア特別委員会**

【6月18日】

①濃飛横断自動車道の現状について

濃飛横断自動車道事業期成同盟会が行う本年度要望内容、中津川工区及び八幡和良ルートを進捗状況に加え、国道41号門原防災・屏風岩改良について、担当部より説明を受けました。

②リニア中央新幹線整備の現状について

岐阜県内における同新幹線建設工事の概要、リニア開業に向けた観光、産業及び基盤整備等の取り組みについて、担当部より説明を受けました。

③令和元年度事業報告及び令和2年度事業計画について

【8月】

中津川市、郡上市、東白川村、下呂市で構成する濃飛横断道・三市一村議会委員会合同会議幹事会を当市において開催し、本年度の活動内容について協議します。なお、本年度は下呂市が合同会議の当番市となっています。

